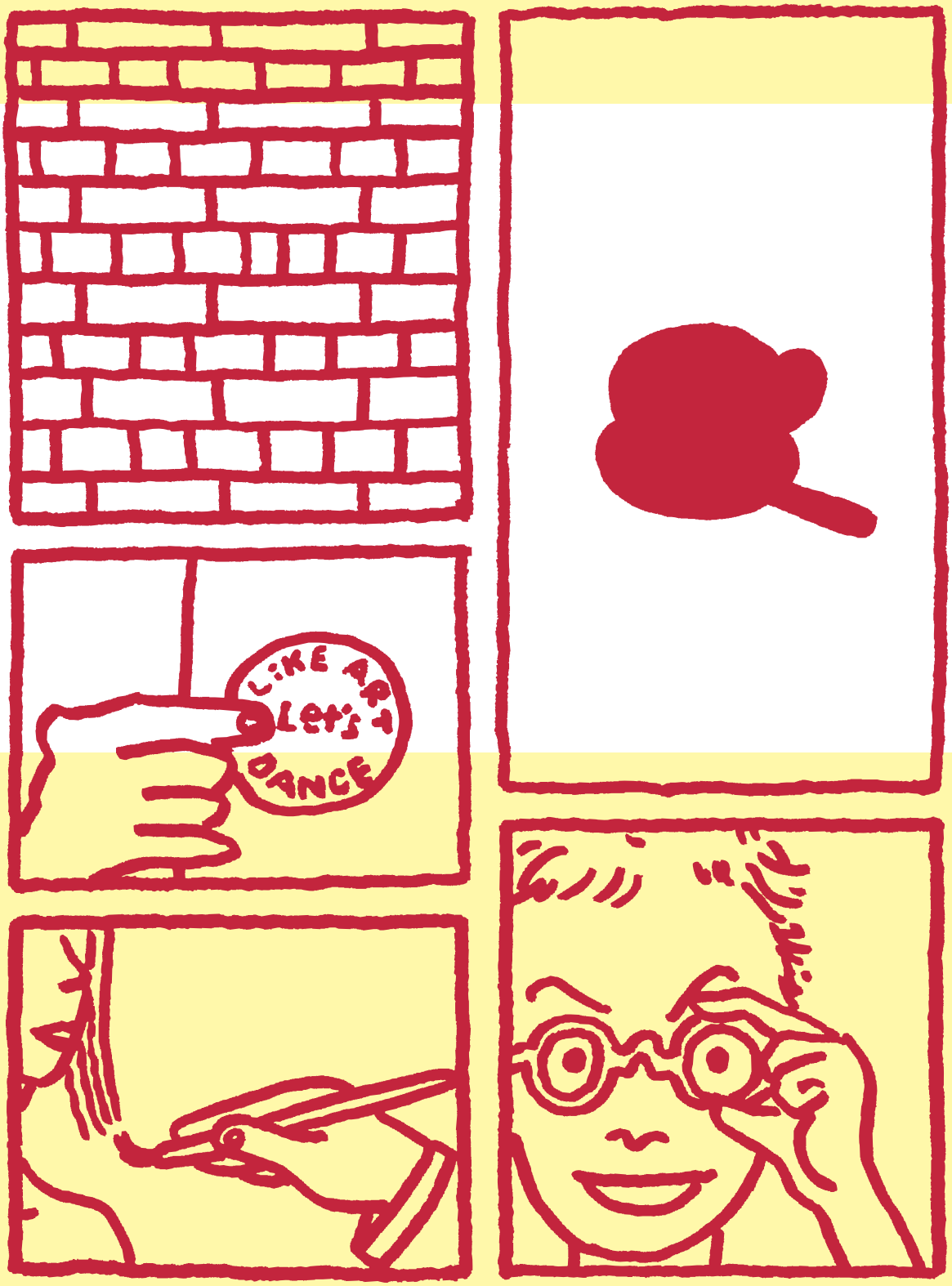
MAIZURU smART school



¤ ワークショップ　13:00–16:30

VOL.1　2/7 (sun)　“ジオラマをつくろう” by 椿昇

VOL.2　2/14 (sun)　“アクセサリーをつくろう” by CHIMASKI

VOL.3　2/21 (sun)　“キスをつくろう” by 椿昇 & CHIMASKI

¤ トーク　17:30–19:00　* トーク終了後、交流会もあります

TALK.1　2/7 (sun)　“ちょっと未来の話” with 椿昇

TALK.2　2/21 (sun)　“ひょうたんじまはどこへゆく”
with 椿昇, CHIMASKI & 植島啓司

MAIZURU smART school

MAIZURU smART school

「MAIZURU smART school 」とは、アートやデザインの視点から、身近なものや、暮らしの中をみつめなおし、自分が「ビビビ」っとくる瞬間や、「ワクワク」するもの・場所・ひとを
みつけようというスクールです。
今回のテーマは「LOOK&WATCH」。「LOOK」は静止しているものを「WATCH」は変化しているものを「じっくりみる」という意味です。ものごとを眺めるのではなく、意識して「みる」ことから
うまれる発見や問いが、あたらしい創造のヒントです。ひとつのもので好き嫌いがわかれるように、
人によって「みえかた」も変わってきます。
人との違いを楽しみ、自分が感じたことを、ものや言葉としてカタチにしてみましょう。

スケジュール

▽ワークショップ　表面に記載
▽トーク　表面に記載
▽展覧会
　3 月 12 日 (土)、13日 (日)　9:00～17:00
　ワークショップで制作した作品や記録を展示します
▽アーカイブブック (4月上旬予定)
　ワークショップやトークをまとめた本を刊行します

募集期間

12月17日～1月 23日 ※12/28–1/4 は、メールのみ受付ます

定員

ワークショップ｜各回定員 20名
トーク　　｜定員なし　※どちらも事前申込

対象

ワークショップ｜舞鶴市内の中学・高校生
トーク　　｜市内外問わず大人も子供も参加できます
※ワークショップ無料　※交流会のみ参加費 1500 円

会場

舞鶴市総合文化会館　〒625-0036 京都府舞鶴市字浜 2021番地

お申込み方法・お問合せ

①参加者氏名、②参加者年齢、③参加人数、④参加希望日をお伝えください
舞鶴市総合文化会館 (担当：下野)　TEL｜0773-64-0880　FAX｜0773-62-4867　MAIL｜m.bunkanoshikakenin@gmail.com

ゲスト先生

椿 昇 (現代美術家 / 京都造形芸術大学教授)
CHIMASKI (デザイナー)
植島 啓司 (宗教人類学者 / 京都造形芸術大学教授)

椿 昇（つばき のぼる）
1953 年京都府生まれ。現代美術家。京都造形芸術大学美術工芸学科学科長。1993 年にベネチア・ビエンナーレ、2001 年に横浜トリエンナーレに出品のほか、2009 年に京都国立近代美術館で個展「椿昇 2004-2009：GOLD/WHITE/BLACK」を、2012 年には霧島アートの森にて個展「椿昇展 “PREHISTORIC__PH”」を開催。

CHIMASKI（ちますきー）
実験的活動を経て 2013 年に本格的にスタートしたジュエリーブランド。京都にスタジオを構え、不定期で新作を発表している。金沢21世紀美術館でのワークショップや、海外のコンテンポラリージュエリー展覧会に参加など、活動は多岐に渡る。ジュエリーとは別にアートディレクションを主体とするデザインワークも行う。GOOD DESIGN 賞など受賞多数。http://chimaski.jp

植島 啓司（うえしま けいじ）
1947年東京生まれ。宗教人類学者。京都造形芸術大学空間演出デザイン学科学科長。ニュースクール・フォー・ソーシャルリサーチ客員教授、関西大学教授、人間総合科学大学教授などを歴任。1974 年から現在まで世界中を旅しながら宗教人類学調査を続けている。「偶然のチカラ」ほか著書多数。

主催｜舞鶴市、公益財団法人 舞鶴市文化事業団　　事業名｜平成 27 年度　舞鶴市文化の仕掛人事業